

# 千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信 (No.47)

2013. 11. 10

## もくじ

1. 9 月度 Abies ボランティア活動  
猪ノ川自然観察会
2. 10 月度 Abies ボランティア活動  
試験研究補助 ドングリ拾いと加工
3. 10 月度 Abies ボランティア活動  
郷台林道から猪ノ川林道観察会案内
4. 今後の Abies ボランティア活動予定

## 9 月度 Abies ボランティア活動

### 猪ノ川自然観察会

岩崎寿一

平成 25 (2013) 年 9 月 25 日 (水) Abies 会員石松 (成) さんの友人でやまぼうし自然学校の生徒さん 4 名、Abies 会員石松、新井、中原、岩崎 (香)、岩崎 (寿) (敬称略) 5 名計 9 名で初秋の猪ノ川林道を歩きました。この時期猪ノ川林道の草本を観察するのは久しぶりで、新しい発見を期待しました。

10 時に折木沢市営駐車場集合、加勢林道入口で自己紹介後準備体操をして黒滝ゲートを入りました。12 時半やっと新田に到着、ここで昼食にしました。郷台宿舎には 13 時半にな

っていました。皆さん熱心に観察しながら、ゆっくりと歩きました。やまぼうし自然学校の皆さんの熱心な観察と、新井さん、中原さんの詳しい説明で予定の時間をだいぶオーバーしましたが、皆さん大満足でした。

ジャコウソウの膨らんだつぼみが印象的でした。ミヤマウズラの花は咲き終わっていました。新井さんがクモランを見つけました。初夏に花が咲き、葉がないことで知られているとか。



やまぼうし自然学校の皆さんと

私がメモった草本の名前を書き出しますが、実際に確認した草本かどうか、いろいろな事を教えて頂きましたので、混乱して定かではありません。私には改めて観察の要が有りそうです。

ツルニンジン（ジーソブ）高原でこれに似た（バーソブ）があるという、トチバニンジン、シュウブソウ、ヤブタバコ（ガンクビソウに似るが、ガンクビソウは枝先に花が付く）、マルバノホロシ（ヤマホロシ、ヒヨドリジョウゴなど似たものがある）、ハダカホオズキ、ジャコウソウ、サラシナショウマ、イヌショウマ、オオバショウマ、ミヤマウズラ（花の痕）、クモラン、サンカクヅル（ブドウ科）等



ジャコウソウの蕾



ミヤマウズラの花の痕



クモラン

## 10 月度 Abies ボランティア活動

### 試験研究補助 ドングリ拾いと加工

岩崎香代子

平成 25 (2013) 年 10 月 1 日 (火) 「試験研究補助 ドングリ拾いと加工」に参加しました。参加者は山中、岩崎 (寿)、岩崎 (香) (敬称略) の 3 名です。

當山先生指導の下で、学生ゼミに使用するマテバシイを拾い、選別、から割り、茹で上げ、粉ひき等を行いました。

9 時 00 分天津事務所集合、事務所会議室で當山先生から学生ゼミに使う目的や加工の方法等ドングリについて教えて頂

きました。マテバシイについて書

かれている文献の紹介もあり立派な本が数冊有るのに驚きました。早速網袋や竹の網かご等を持って採集に出かけました。

清澄養老ライン川名造船所下の歩道でドングリ拾いを開始、途中雨が降り出したので一旦事務所に引き返し洗いと選別を行いました。ヒルも何匹か一緒につれて帰ってき



ドングリ加工の方法説明と皮むき器



スダジイの粉ひきとマテバシイの茹で加減

ました。雨が上がったので、昼前にもう一度旧道まで拾いに出かけました。

昼食後ベンチを使ってマテバシイの皮を剥きました。ゾウムシの産卵痕が有り使えないものも多く、歩留まりが悪かったのですが十分な量になりました。学生ゼミ用はこれで完了。渋皮のついたものを茹でて試食しましたが、渋みはなく結構食べられました。

さて次はパティシエ當山の本領発揮、ドングリケーキの試食です。



スタジイのホットケーキ

すでに拾ってあったスタジイを石臼で挽きました。乾燥させていなかったため石臼に付着して排出に手間取りましたが75グラムのドングリ粉が出来ました。韓国製のスタジイ粉120グラムを加えた原料にタマゴや牛乳を加えホットケーキの製法で焼き上げました。5枚のケーキが出来上がり、事務所におられた皆さんにも試食して頂きました。評判は上々、素材の食感や味付けなど最高で夢中で試食、最後の二分の一をかるうじて写真に撮った程、縄文人になっていました。

## 10 月度 Abies ボランティア活動

### 郷台林道から猪ノ川林道観察会案内

岩崎寿一（写真提供：中原紀代治）

平成25(2013)年10月11日(金) かわさき市民アカデミーの皆さんを、郷台林道から猪ノ川林道のご案内を致しました。Abies から中原、岩崎が案内人として参加しました。

かわさき市民アカデミーは川崎市に有り、最新の専門知識を得られる場所として活動され、有名大学の教授や幅広い分野の専門家が講座を担当しています。

この度は東大農学部名誉教授太田猛彦先生が引率され前日に清澄宿舎に入り、広嶋先生の講義を受けられてから、翌日千葉演習林を見学されました。太田先生は袋山水文試験地の生みの親、場所の選定や実験方法の方針などに携わったと伺い驚きました。当時ヤマビルはほとんど居なかったと言っておられました。現在はアカデミーの学長を務めておられるとのこと。

清澄宿舎を9時に出発、中原さんと岩崎が郷台林道から猪ノ川林道黒滝までマイクロバスに同乗させて頂き林道の案内を致しました。資料は相川さん作成の「猪ノ川林道と郷台林道の資料」を使用して、これに従って要所でバスを降りて説



新田での太田先生の説明



ホトトギス

明しながら少し歩くなどを繰り返しました。草木については中原さんが説明してくれました。

袋山水文試験地は基より、相ノ沢スギ展示林、二段林試験地等主な試験地については太田先生からお話が有り私たちも勉強になりました。

12時30分予定通り加勢林道入口に到着、ここでお弁当を食べてお別れしました。



灰褐色に熟し始めた荒檜沢のモミ球果



加勢林道入口にてお別れ

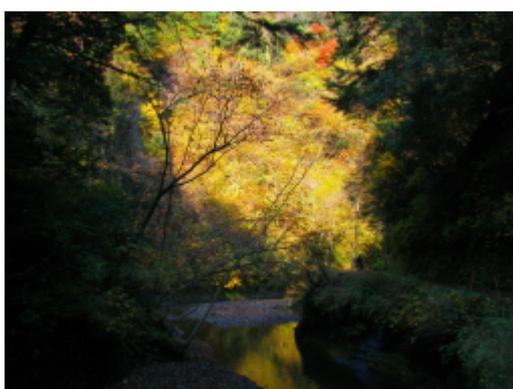
## 今後の Abies ボランティア活動予定

### <秋の一般公開サポート>

日 程 2013(平成25)年11月22日(金)、23日(土)、30日(土)、12月1日(日)

場 所 猪ノ川林道

詳細は別途お知らせします。



千葉県演習林ボランティア会 Abies 通信 No.47

〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770 東京大学千葉演習林

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321